令和5年度 群馬県社会福祉大会

群馬県社会福祉大会は毎年県内の社会福祉関係者が一堂に会し、社会福祉に関する課題の解決に向けた決意を新たにするとともに、多年にわたり社会福祉の発展に功績等のあった人たちに感謝と敬意を表するものです。

大会は、群馬県庁で各分野の代表受領により開催されました。

みどり市からも永年にわたり社会福祉の推進にご尽力いただいた27人のみなさんが表彰されました。受彰者は次のみなさんです。おめでとうございます。　（敬称略）

〔受彰者一覧〕

◆群馬県社会福祉協議会会長表彰

【民生委員・児童委員功労者】

前原孝明・富澤順子・今泉登志子・星野一雄・金子孝子・吉沢峰子・上原まゆ美・山銅三重子・大江康子・須永初恵

【社会福祉法人、施設、団体及び県郡市町村社協の役職員】

小島裕美・小林理沙・若井真理子・高島望・松村真衣・越田香澄・栗田麻朝・栗田まゆみ・畠山紋子・伊藤ミサ・松島匡佑

（社会福祉法人希望の家）

青木幸子・石井雅美・伊部香里・高橋雅彦

（社会福祉法人麦の芽会）

佐藤亘

（社会福祉法人みどり市社会福祉協議会）

【模範自立障害者】

髙草木栄一郎

手話講習会（入門編・基礎編）が閉講

▲基礎編

11月２日（木）に手話講習会（基礎編）、11月８日（水）に手話講習会（入門編）が閉講しました。基礎編は毎週木曜日、入門編は毎週水曜日に開催され、ともにみどり市ろう者協会に協力いただき、基礎編は４人、入門編は12人が修了しました。

今後、入門編修了者への更なるレベルアップの場として、年度内に全７回のステップアップ講座や、来年度に基礎編の開講を予定しています。

▲入門編

両講座を受講された人たちが更に手話への理解を深めていただけることを期待しています。

地域福祉活動計画実践レポート

みどり市地域福祉活動計画の実践に向けた具体的な取り組みを紹介します。

災害に備え、災害ボランティアセンターの機能を強化します。

＊地域福祉活動計画の一つです。市民のみなさんも取り組んでいきましょう。

みどり市災害ボランティアセンター設置運営訓練

９月16日（土）に東町座間で群馬県総合防災訓練に参加し、災害ボランティアセンターの設置運営訓練を行いました。

今回は対等の立場で協力して共に働く“協働型”を意識し、防災士等の地元協力者をはじめ災害ボランティアぐんま、日本赤十字社群馬県支部、赤十字ボランティアにご協力いただき、支援依頼受付からボランティア送り出し・迎え入れまでの一連の流れを訓練しました。

職員間でも、運営内容の再確認と課題点を共有することができ、次回に繋げられる訓練となりました。